

## TICAD VI ナイロビ宣言(保健部分抜粋)

### 2.3 アフリカにおける3つの新たな課題

#### 2.3.2 エボラ出血熱の流行

次に、エボラ出血熱の流行は、多くの死者をもたらしたのみならず、被害を受けた国々の社会経済活動を麻痺させ、アフリカ大陸のその他の地域に影響を与えた。このことは、強靱で持続可能な保健システムが、人間の安全保障を達成し、国家の生産性を維持・促進し、共有された富を創出する上で重要であることを示す。最終的には、エボラ出血熱のパンデミックは阻止され、被害を受けた国々はエボラ終息を宣言したが、その経験は、アフリカ大陸の保健システムを強化し、パンデミック及び他の公衆衛生上の危機に対応し、より良く備え、予防する能力を持つ必要があることを浮き彫りにしている。また、資金面での支援を含め、公衆衛生上の緊急事態の早期段階における、十分に協調された迅速な国際的な行動の必要性を強調した。同時に、HIV/エイズ、結核、マラリア、ジカ熱、黄熱病や他の感染症及び非感染症の疾病による持続的な負荷を解決するには、アフリカ大陸において母子保健、予防接種、性と生殖に関する健康、非感染性疾患、栄養を含む保健サービスにつき、全ての人々の生涯を通じたアクセスを高める必要がある。さらに我々は、より効果的なサービスの提供に向けた保健に係る保健財政、調達とサプライチェーン・マネジメント及びインフラの改善並びに、医療従事者、情報、ガバナンス、医薬品、費用負担可能な新たなワクチンを含む製薬及び技術の格差の縮小のための一丸となった努力が必要であることを認識する。これは持続可能な開発目標(SDGs)とアジェンダ 2063 に沿ったユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の達成を後押しし、また、公衆衛生上の危機への備えと予防を向上させる。

### 3.0 TICAD VI の優先分野

#### 3.2 ピラー2:質の高い生活のための強靱な保健システム促進

##### 3.2.1 保健システムの強化

我々は、保健システムの強靱性、持続可能性及び包摂性を促進するため、同システムを強化することを決意する。我々は、そうすることにより、感染症の大規模流行、パンデミック及びその他の公衆衛生上の危機に対応し、より良く備え、予防するための、また、エボラ、HIV/エイズ、結核、マラリア、顧みられない熱帯病並びに他の感染症及び癌を含む非感染性疾患や、将来の脅威である薬剤耐性を含む様々な健康問題に対処するためのアフリカ大陸の能力向上を目指す。我々の努力は、とりわけ制度の強化及び基礎的なサービス提供を改善するための有能かつ効率的で、責任があり、透明性を備え、公平さと説明責任のある保健システムの強化、研究開発の推進、医療関係者の能力開発、衛生、安全な水・衛生、予防接種、費用負担可能な製薬、栄養、母子保健を含めたプライマリー・ヘルスケアへのアクセスの促進、そして製薬技術との連携促進を通じた国と地域の能力強化への支援を含む。我々はまた、アフリカ疾病管理予防センターの重要性に留意しながら、また、自己及び外部評価により国際保健規則(IHR)を実施することにより、国、地

域、大陸レベルでの保健上のサーベイランス、モニタリング及び評価の向上に向けた取組を加速化する。

### 3.2.2 公衆衛生上の危機への対応

保健システム強化のためのアフリカ大陸における様々なレベルでの取組は、公衆衛生上の危機事態に関する WHO 改革、公衆衛生危機早期段階における十分かつ適時の資金拠出を可能とする WHO と世界銀行の下に関連する資金調達メカニズム、及び関連する国際機関及び地域機関、並びに他の地域の国との間の効率的な協調を含む、公衆衛生上の危機への迅速かつ効果的な対応強化のための、グローバル・ヘルス・アーキテクチャーの補強に向けた国際的な動きと十分に連携するべきである。我々はまた、関連する国際機関を通じた資金の動員を含め、パンデミックに対する予防と備えを促進することを特に強調する。さらに、我々は、アフリカ大陸における人材のネットワーク化を強化するために、健康危機に立ち向かうアフリカ自身の経験を参考にすることの重要性を強調する。

### 3.2.3 ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ

我々は、強化された保健システムが、公衆衛生上の緊急事態への備えを強化し、生活の質の向上に繋がるユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の達成に向けた基盤を築くことを強く信じている。我々は、生殖に関する権利や女性及び思春期の女子の権利に留意し、性と生殖に関する健康と家族計画へのアクセスの重要性を強調する。我々はまた、「International Health Partnership for UHC 2030」及び「UHC in Africa」を始めとし、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)を協調的な方法で推進するにあたり、国家、国際機関、民間セクター、市民社会組織を含む多分野にまたがるステークホルダーによる国際的及び地域的な枠組みイニシアチブを歓迎する。全ての人々が生涯を通じて保健サービスを確実に受けられるよう、各国のオーナーシップを確保するための効果的な政策立案者及び管理者に支えられ、また、保健システム強化のための世界的な資金調達を増加させる取組を含め、協調した国際的支援に支えられた国家あるいはコミュニティ主導の、強靱で包摂的かつ持続可能な保健システムが必要であることを特に強調する。保健システム強化のための、強化された国別調整メカニズムの一層の活用も後押しされるべきである。この点に関し、疾病に対する研究、開発、イノベーションといった対処は不可欠である。